管内行政概要

令和6年度

広島県北部建設事務所庄原支所

〔表紙の写真〕

道路災害防除事業

一般国道 183 号　道路災害防除工事（熊野工区）

工事概要

工事延長　L=135m

落石防護柵工　L =128m

落石防止網工　L =135m

道路災害防除事業では、斜面上部の落石発生源となる恐れのある箇所について、現地での安定度調査を実施し、緊急輸送道路や被災時に影響の大きい路線の整備を優先的に進めています。

引き続き、点検、監視体制の強化を図ると共に、計画的な法面対策を実施していきます。

目　　　　次

１　管内の概要･･ 1
（１）管内の概況･･ 1
（２）管内市の状況･･ 1
（３）交通の状況･･ 2
（４）気象の状況･･ 3
（５）公共土木施設の状況･･ 4
ア　道路の概況･･ 4
（ア）道路の状況 ･･･ 4
（イ）橋梁及びトンネルの状況 ･････････････････････････････････････ 6
（ウ）除雪の状況 ･･･ 6
イ　河川の概況･･ 8
（ア）河川の状況 ･･･ 8
（イ）ダムの状況 ･･･ 10
ウ　砂防等の概況･･ 11
（ア）砂防指定地の状況 ･･･ 11
（イ）急傾斜地崩壊危険区域の状況 ･････････････････････････････････ 16
（ウ）地すべり防止区域の状況 ･････････････････････････････････････ 17
（エ）土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の状況 ･･･････････････ 18
２　組織及び職員の配置状況･･ 19
（１）組　織･･ 19
（２）職員の配置状況･･ 20
（３）職種内訳･･ 20
（４）各課の分掌事務･･ 20
（５）防災体制･･ 21
ア　水防及び防災対策･･ 21
イ　その他の危機管理対策･･ 21
３　主要施策･･ 22
（１）　社会資本未来プラン及び関連計画等の策定･･････････････････････ 22
（２）　管内の施策別の重点事業･･ 23
〔施策Ⅰ〕安全・安心を支える総合的な県土の強靭化･･････････････････ 23

ア　豪雨災害からの復旧・復興 24
（ア）　公共土木施設災害復旧事業（令和３年８月豪雨） 24
（イ）　公共土木施設災害復旧事業（令和４年９月豪雨） 25
イ　激甚化する豪雨等に対する総合的な治水・土砂災害対策等の推進 26
（ア）　治水対策 26
（イ）　土砂災害対策 26
ウ　災害時に機能する道路ネットワークの機能強化 28
エ　安全で快適な道路空間の形成 29
〔施策Ⅱ〕交流・連携を支えるネットワークの充実・強化 30
ア　主要都市間の連携を強化する基盤整備 30
イ　観光振興に資する基盤整備 31
〔施策Ⅲ〕魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成 32
ア　人や産業を惹きつける活力のあるまちづくりの推進 33
イ　中山間地域・島嶼部など地域を支える交通・産業基盤の確保 33
〔共通施策〕社会資本の適切な維持管理の推進 34
ア　効率的・効果的な維持管理の推進 34
イ　計画的な県土保全対策の推進 34
ウ　地域と協働した快適な公共区間の保全 35
エ　デジタル技術を活用したインフラマネジメント（広島デジフラ構想）の推進 36
４　進捗状況一覧 37
５　業務の概要 38
（１）令和６年度事業執行計画 38
（２）令和６年度用地取得計画（概数） 39
（３）許可事務等の状況 40
（４）公共土木施設の維持管理状況 41
ア　道路の維持管理 41
イ　河川の維持管理 41
ウ　砂防等の維持管理 41
エ　広島県アダプト制度 41

1　管内の概要

（1）管内の概況

当支所の所管区域は庄原市全域である。庄原市は県の北東部に位置し、北は中国山地を境に島根、鳥取両県に、東は岡山県にそれぞれ接し、面積1,246.5㎢（県総面積の14.7%)、人口32,152人※R5.9.30住民基本台帳人口（県人口の1.15%）である。

当地域の目標として、中国山地の豊かな自然に抱かれた快適な定住空間を形成し、山陽と山陰の結節点としての拠点性を高め、多彩な交流を育む地域づくりを目指している。

管内の地形はほとんどが山地で、県境には、道後山（標高1,271m)、比婆山連峰（立烏帽子山・標高 1,299m、吾妻山・標高 1,238m）等があって、陰陽の分水嶺を形成し、江の川、高梁川水系の源となっている。気候は積雪寒冷地帯に属し、１～３月の降雪期には北部の山地部は積雪が多い。

管内の交通は、JR芸備線、JR木次線が陰陽を連絡しているが、大部分は道路交通に依存している。高速自動車国道である中国縦貫自動車道及び中国横断自動車道尾道松江線が広域交通の大動脈となっている。県管理道路では一般国道182号、183号、314号及び432号の４路線が基幹道路であり、主要地方道11路線と一般県道33路線の合計44路線とともに幹線道路網を形成している。また、社会構造の変化により過疎化（1㎢当り人口密度26.5人）高齢化（65歳以上老年人口比率44.2%）が進み、生活基盤施設としての道路交通網整備が強く望まれている。

観光資源としては、道後山、比婆山連峰及び帝釈峡一帯は優れた自然環境が残されており、昭和38年国定公園に指定されている。また、平成7年には中国地方では唯一の国営備北丘陵公園も開園、その後も整備拡充が進められるなど、観光資源の利活用が促進されている。

（2）管内市の状況

市　名	概　要					
	土　地　の　面　積　(ha)				人　口　等（戸・人）R5.9.30現在	
	林野	耕地	その他	計	世帯数	人口
庄原市	104,924	6,890	12,835	124,649	15,010 (9,750)	32,152 (14,246)

※　1　人口欄の（　）内は、65歳以上の人口で住民基本台帳による。
　　2　土地の面積は、農林水産統計年報による。

市　名	財　政　規　模　（百万円）					
	令和5年度予算額(当初)			令和6年度予算額(当初)		
	歳出総額	土木関係費	割合(%)	歳出総額	土木関係費	割合(%)
庄原市	29,900	4,454	14.9	30,852	4,417	14.3

（3）交通の状況（交通量調査）

路線名		観測場所	平日昼１２時間交通量		
			平成 22 年度	平成 27 年度	令和３年度
一般国道	１８２号	庄原市東城町久代	1, 966	2, 058	1, 985
		庄原市東城町川東	3, 286	3, 642	3, 069
	１８３号	庄原市上原町	8, 764	8, 097	6, 112
		庄原市高町	5, 041	3, 812	3, 699
		庄原市西城町熊野	2, 407	2, 423	2, 345
		庄原市西城町小鳥原	2, 063	771	741
	３１４号	庄原市東城町受原	－	1, 656	1, 600
		庄原市東城町川西	3, 396	3, 886	3, 517
		庄原市西城町油木	665	449	501
	４３２号	庄原市川手町	6, 184	5, 831	4, 194
		庄原市川北町	2, 854	2, 691	2, 613
		庄原市高野町新市	－	1, 680	729
		庄原市総領町稲草	2, 280	－	－
主要地方道	足立東城線	庄原市東城町粟田	992	1, 047	1, 046
	庄原作木線	庄原市本村町祇園谷	1, 382	1, 387	1, 335
		庄原市本村町	1, 215	1, 348	1, 300
	庄原東城線	庄原市東城町戸宇	1, 574	1, 580	1, 208
		庄原市東城町久代	2, 623	2, 285	2, 206
		庄原市西城町平子	391	604	576
	三原東城線	庄原市口和町大月	1, 575	1, 292	1, 015
	新市七曲西城線	庄原市口和町竹地谷	1, 441	268	254
	三次高野線	庄原市高野町下門田	1, 874	2, 185	1, 645
		庄原市東城町森	595	427	350
		庄原市西城町入江	902	1, 000	816
	東城西城線	庄原市板橋町大池尻	－	－	－
	西城比和線	庄原市口和町永田	1, 851	1, 685	1, 626
	三次庄原線	庄原市口和町向泉	872	846	814
一般県道	奥出雲高野線	庄原市高野町上湯川	96	97	85
	新市三次線	庄原市高野町奥門田	41	37	34
		庄原市口和町金田	666	631	615
	実留春田線	庄原市西城町大佐	1, 302	1, 452	1, 402
	中迫川北線	庄原市西城町三坂	60	64	54
	下千鳥小奴可停車場線	庄原市西城町熊野	121	204	224
	内堀備後八幡停車場線	庄原市比和町森脇	－	391	364
	備後西城停車場線	庄原市西城町油木	152	137	133
	道後山公園線	庄原市総領町亀谷	－	826	796
	比婆山公園線	庄原市東本町	1, 154	2, 883	2, 604
	油木小奴可線	庄原市七塚町金信	－	921	891
	比婆山公園森脇線	庄原市山内町隠地	1, 181	1, 322	1, 277
	高光総領線	庄原市実留町殿河内	382	392	365
	中領家庄原線	庄原市西城町小鳥原	－	122	107
	七塚三良坂線	庄原市西城町大屋	－	314	292
	実留山内線	庄原市東城町帝釈山中	30	23	21
	比婆山県民の森線	庄原市東城町小奴可	995	672	781
	金田平和線	庄原市東城町中菅	297	300	278
	始終森線	庄原市水越町	－	224	210
	川北七塚線	庄原市濁川町	235	230	216

（４）気象の状況

ア　庄原

観測年	降水量(㎜)			気温(℃)					風速(m/s)		年間日照時間(h)	積雪	
	年間	1日最大	観測日	平均	最高	観測日	最低	観測日	平均	最大		最深	観測日
H23	1,466.5	114.5	5/11	12.5	34.9	8/13	-9.7	1/31	0.9	7.7	1,525.1	-	-
H24	1,252.0	48.0	10/17	12.4	35.5	7/31	-9.4	2/ 2	1.3	12.2	1,629.1	-	-
H25	1,722.5	112.5	7/15	12.8	35.8	8/21	-8.6	1/ 5	1.2	9.3	1,781.5	-	-
H26	1,568.5	121.0	8/ 6	12.5	35.2	7/25	-6.0	3/ 4	1.2	9.6	1,636.2	-	-
H27	1,654.0	69.0	7/10	13.0	35.7	8/1	-6.3	3/10	1.1	9.2	1,666.4	-	-
H28	1,715.5	71.5	9/18	13.7	35.9	8/21	-8.9	1/24	1.1	8.8	1,593.4	-	-
H29	1,648.5	88.0	10/22	12.5	34.9	7/31	-8.2	2/11	1.2	10.0	1,793.1	-	-
H30	1,888.5	174.0	7/ 6	13.2	36.4	7/17	-11.0	2/14	1.1	9.3	1,829.6	-	-
R1	1,171.5	84.5	8/28	13.5	36.3	8/5	-5.1	1/30	1.1	9.2	1,739.7	-	-
R2	1,708.0	105.5	7/13	13.2	36.2	8/19	-5.1	2/4	1.1	10.3	1,817.7	-	-
R3	1,893.5	152.0	8/14	13.4	38.1	8/5	-7.3	1/9	1.1	9.9	1,563.6	-	-
R4	1,361.5	100.5	7/5	13.4	36.5	7/2	-7.5	2/23	1.1	8.7	1,879.4	-	-
R5	1,401.0	99.0	5/7	14.0	37.3	8/20	-7.5	1/26	1.1	8.7	1,895.1	-	-

イ　高野

観測年	降水量(㎜)			気温(℃)					風速(m/s)		年間日照時間(h)	積雪	
	年間	一日最大	観測日	平均	最高	観測日	最低	観測日	平均	最大		最深	観測日
H23	2,191.5	131.5	5/11	10.7	31.8	7/16	-16.4	2/16	1.4	11.1	1,388.2	161	1/31
H24	1,824.0	117.5	7/ 6	10.5	32.6	7/26	-14.1	12/27	1.4	12.8	1,427.6	105	2/18
H25	2,490.5	124.0	6/19	11.0	32.9	8/14	-14.9	1/ 5	1.3	12.2	1,556.6	65	1/28
H26	2,008.5	86.5	8/ 6	10.4	31.9	7/31	-12.3	3/11	1.4	10.8	1,472.0	79	1/27
H27	1,987.5	62.0	10/ 1	11.0	33.3	7/31	-8.4	2/21	1.2	12.2	1,428.9	84	2/9
H28	2,024.5	59.0	8/29	11.8	33.1	8/12	-13.1	2/18	1.3	12.4	1,427.8	124	1/25
H29	2,268.5	120.5	10/22	10.8	32.6	7/31	-13.8	1/26	1.3	10.1	1,589.6	146	2/12
H30	2,404.0	140.0	7/ 6	11.3	34.0	7/14	-18.1	2/ 9	1.5	12.3	1,633.6	131	1/10
R1	1,726.5	75.0	7/18	11.5	33.4	8/5	-8.9	1/4	1.4	10.8	1,528.3	37	1/26
R2	2,126.0	119.5	6/13	11.5	33.8	8/19	-11.1	2/19	1.4	11.3	1,577.0	57	12/31
R3	2,473.5	157.5	7/12 8/14	11.5	33.9	8/5	-12.3	1/20	1.5	10.5	1,428.8	137	1/10
R4	1,683.0	113.5	9/19	11.3	33.7	7/1	-12.1	2/25	1.4	13.5	1,612.1	98	2/22
R5	1,897.5	72.5	6/30	12.0	35.1	7/27	-11.0	1/26	1.4	11.7	1,643.4	100	1/30

（５）公共土木施設の状況

ア　道路の概況

管内の道路は、一般国道 182 号、183 号、314 号及び 432 号の４路線で陰陽を結ぶ動脈を形成しており、県道と合わせ数次にわたる道路整備計画により整備を着実に進めている。更なる利便性向上のため、「道路整備計画 2021」（令和３年度～令和７年度）に基づき整備を進めていく予定である。

主要地方道 11 路線は管内主要地を結び、さらに一般県道 33 路線でそれぞれ連結されており、合わせて 48 路線、総延長約 542 ㎞で、現在の改良率等は一般国道が 99.8%、主要地方道が 83.5%、一般県道が 63.1%、全体では 79.7%である。

（ア）道路の状況　（令和６年４月１日現在）

路線名	延長(m)	改良済	
		延長(m)	%
１　８　２　号	9,932.5	9,932.5	100
１　８　３　号	45,597.3	45,597.3	100
３　１　４　号	34,932.7	34,881.4	99.9
４　３　２　号	59,740.9	59,576.9	99.7
一般国道　４路線	(122.8) 150,203.4	(71.5) 149,988.1	(58.2) 99.8
足立東城線	17,221.2	10,590.5	61.5
庄原東城線	29,826.8	29,618.8	99.3
三原東城線	7,387.5	6,992.2	94.6
新市七曲西城線	14,624.6	14,512.5	99.2
三次高野線	24,779.6	24,779.6	100
甲山甲奴上市線	2,157.8	879.5	40.8
東城西城線	18,026.3	8,070.1	44.8
西城比和線	22,161.1	13,715.1	61.9
三次庄原線	5,690.4	5,690.4	100
庄原作木線	16,909.0	16,909.0	100
三良坂総領線	5,051.4	5,051.4	100
主要地方道　１１路線	(7,875.5) 163,835.7	(3,454.8) 136,809.1	(43.9) 83.5

路線名	延長(m)	改良済	
		延長(m)	%
大野部東城線	2,305.2	839.5	36.4
奥出雲高野線	8,078.9	1,150.7	14.2
新市三次線	23,748.3	12,261.5	51.6
山内停車場線	570.9	477.4	83.6
庄原停車場線	1,385.1	1,385.1	100
高停車場線	3,043.4	3,043.4	100
備後西城停車場線	335.3	169.5	50.6
備後落合停車場線	87.0	43.0	49.4
道後山停車場線	171.5	4.6	2.7
小奴可停車場線	186.0	117.0	62.9
備後八幡停車場線	969.0	468.0	48.3
東城停車場線	497.9	497.9	100
道後山公園線	4,105.0	3,482.5	84.8
比婆山公園線	14,464.3	10,553.2	73.0
比婆山公園森脇線	11,179.8	7,783.8	69.6
比婆山県民の森線	6,943.5	5,146.2	74.1
高光総領線	7,003.5	5,924.0	84.6
中領家庄原線	20,209.3	15,296.6	75.7
原谷神石線	5,235.4	5,228.9	99.9
七塚三良坂線	2,860.1	2,796.6	97.8
実留山内線	6,867.4	6,867.4	100
実留春田線	5,484.2	4,549.4	83.0
油木小奴可線	11,029.3	1,861.9	16.9
中迫川北線	10,220.7	9,859.2	96.5
植木三坂線	4,088.5	44.5	1.1
始終森線	5,631.3	1,907.0	33.9
下千鳥小奴可停車場線	7,674.5	4,533.5	59.1
内堀備後八幡停車場線	9,592.1	4,089.5	42.6
三坂手入線	6,587.0	3,189.7	48.4
金田平和線	7,105.4	6,218.8	87.5
下門田泉吉田線	17,377.7	7,025.7	40.4
川北七塚線	12,561.7	12,561.7	100
庄原新市線	10,218.0	5,694.5	55.7
一般県道　３３路線	(3,334.9) 227,817.2	(639.3) 145,072.2	(19.2) 63.7
合　計　４８路線	(11,333.2) 541,856.3	(4,165.6) 431,869.4	(37.4) 79.7

※（　）はダブルウェイを表す（内数）。一般県道 帝釈未渡相渡線は路線認定のみであり、管理対象外としている。

（イ）橋梁及びトンネルの状況

（令和６年４月１日現在）

道 路 種 別	橋 梁	橋 数	延長(m)	トンネル数	延長(m)
一 般 国 道	永 久 橋	141	4,199.2	14	3,816.7
主要地方道	〃	101	1,873.0	5	1,202.1
一 般 県 道	〃	198	2,837.4	0	0.0
計		440	8,909.6	19	5,018.8

（ウ）除雪の状況

当管内は冬期の積雪が多く、島根県・鳥取県境付近では1.0m余に達することもあり、山間部では交通に支障をきたしている。このため、除雪機械を除雪委託業者に貸与することなどにより豪雪に備えた除雪体制を確立し、冬期の交通確保に努めている。

＜冬期通行閉鎖路線＞

（令和６年４月１日現在）

道路種別	路 線 名	区 間		区間延長(km)
		起 点	終 点	
(主)	足立東城線	岡山県境	東城町別尺　武田橋	2.0
(一)	奥出雲高野線	島根県境	高野町俵原　一本木橋	1.4
〃	新市三次線	高野町金尾峠	口和町田口	4.0
〃	道後山公園線	起点	西城町三坂　道後山橋	3.0
〃	比婆山公園線	起点	西城町上尺田　石川橋	3.1
〃	比婆山公園森脇線	西城町上尺田 比婆山公園線交点	比和町越原　木冶屋橋	4.0
〃	油木小奴可線	西城町灰庭	西城町坂根	3.0
		西城町保賀谷	西城町高尾	3.0
〃	植木三坂線	西城町植木	西城町三坂	4.1
〃	下門田泉吉田線	高野町高暮　大谷橋下	高野町高暮　幡杭橋下	1.0
		高野町高暮　藤淵橋	三次市君田町境	7.3
計	９ 路 線	１１ 区 間		35.9

＜除雪機械保有台数＞

（令和６年４月１日現在）（台）

機械名	除雪トラック	グレーダ	除雪ドーザ（トラクターショベル）	ロータリ除雪車	ブルドーザ	計
県 有	7	2	—	7	—	16
民 有 ※	2	9	39	6	3	59
計	9	11	39	13	3	75
歩道用ロータリ	県有　10　　庄原市（比和町）　2　　計　12					
凍結防止剤散布車	県有　3					
車載式凍結防止剤散布機	県有　3					

※民有には庄原市が貸与する機械を含む。

イ　河川の概況

（ア）河川の概況

管内の主な河川は、管内西部から三次盆地を経て島根県、日本海に注ぐ一級河川江の川水系 49 河川（延長約 352 ㎞）、管内東部から岡山県を経て瀬戸内海に注ぐ高梁川水系 10 河川（延長約 85 ㎞）の２水系からなり、全体では 59 河川（延長 約 437 ㎞）となっている。

江の川水系の改修済延長は約 152 ㎞・改修率 45.2%、高梁川水系の改修済延長は約６㎞・改修率 17.4%、全体で改修済延長は約 158 ㎞・改修率 42.3%となっている。

河川流域は急勾配で流路が短いうえ、水源山地で年間降水量が多いため、集中豪雨などによる災害発生の危険性が高い。このため、平成 9 年度の河川法の一部改正に基づき、平成 13 年度に一級河川高梁川水系成羽川ブロック河川整備計画を、平成 14 年度には一級河川江の川水系西城川・神野瀬川ブロック河川整備計画を策定・告示した。また、平成 15 年度には一級河川江の川水系馬洗川（国兼川）ブロック河川整備計画を策定した。現在はその整備計画を基に効率的な河川の改修を図り、災害の未然防止に努めている。

近年、河川を中心とする水辺空間のもつ環境機能が再認識され、水辺再生への要望が高まっている。潤いのある水辺空間を形成するためには、今後、市が行う周辺整備と一体となり豊かな水量と清浄な水を確保し、親水性や景観に優れた河川を整備する必要がある。

＜河川の状況＞　（令和６年４月１日現在）

河　川　名	水　系（一級河川）	延　長(m)	要改修延長(m) A	改修済	
				延長(m)　B	(%) B/A
神野瀬川	江の川水系	33,500	26,500	22,212	83.8
奥門田川	〃	3,750	3,750	450	12.0
和南原川	〃	9,100	9,100	4,880	53.6
毛 無 川	〃	1,200	1,200	0	0
西 城 川	〃	55,300	55,111	34,421	62.5
萩　　川	〃	12,200	12,200	3,752	30.8
竹 地 川	〃	12,400	12,400	4,902	39.5
麻 志 川	〃	2,600	2,600	1,200	46.2
湯 木 川	〃	19,500	19,500	1,200	6.2
藤 根 川	〃	5,700	5,700	2,650	46.5
比 和 川	〃	39,900	39,900	4,891	12.3
古 頃 川	〃	5,800	5,800	700	12.1
甲之邑川	〃	2,240	2,240	2,240	100
絞 り 川	〃	3,000	3,000	0	0
元 常 川	〃	4,610	4,610	0	0
布 見 川	〃	2,500	2,500	0	0
比和谷川	〃	2,800	2,800	0	0
新開谷川	〃	1,750	1,750	0	0
川 北 川	〃	8,300	5,063	4,513	89.1

河　川　名	水　　系 (一級河川)	延　長(m)	要改修延長(m) A	改修済	
				延長(m) B	(%) B/A
大津恵川	江の川水系	3,800	3,800	0	0
戸 郷 川	〃	3,840	3,840	3,840	100
池の内川	〃	650	600	600	100
板 橋 川	〃	2,300	2,300	2,300	100
宮 内 川	〃	3,900	3,900	1,120	28.7
大 戸 川	〃	1,600	1,600	650	40.6
山 家 川	〃	2,600	2,585	315	12.2
大 屋 川	〃	2,800	2,800	600	21.4
八 鳥 川	〃	3,240	3,240	0	0
熊 野 川	〃	10,800	10,800	6,600	61.1
小鳥原川	〃	6,200	6,200	0	0
高 尾 川	〃	1,900	1,900	0	0
六の原川	〃	8,900	8,900	6,000	67.4
国 兼 川	〃	7,960	7,960	1,870	23.5
木 戸 川	〃	1,600	1,458	981	67.3
本 郷 川	〃	1,400	1,400	1,400	100
市 村 川	〃	1,200	1,200	1,090	90.8
学 校 川	〃	1,110	1,050	1,040	99.0
本 村 川	〃	17,700	17,700	15,500	87.6
下 谷 川	〃	1,250	1,250	0	0
上 谷 川	〃	3,400	3,400	2,300	67.6
野 谷 川	〃	1,420	1,420	700	49.3
田 総 川	〃	11,330	9,215	9,215	100
木 屋 川	〃	1,200	400	0	0
森 藤 川	〃	2,100	2,100	800	38.1
長 谷 川	〃	3,760	2,000	0	0
亀 谷 川	〃	10,890	10,390	2,700	26.0
耳 高 川	〃	2,400	2,400	0	0
黒 目 川	〃	460	460	0	0
領 家 川	〃	4,561	4,200	4,200	100
小計 (49)		352,421	336,192	151,832	45.2
成 羽 川	高梁川水系	17,370	11,519	1,498	13.0
帝 釈 川	〃	21,800	320	29	9.1
未 渡 川	〃	6,850	6,300	460	7.3
福 代 川	〃	3,600	3,600	270	7.5
戸 宇 川	〃	3,000	2,700	100	3.7
粟 田 川	〃	12,200	2,700	160	5.9
田 黒 川	〃	7,600	2,756	2,403	87.2
内 堀 川	〃	5,000	1,000	0	0
道 後 川	〃	3,800	3,800	0	0
持 丸 川	〃	4,000	3,040	1,680	55.3
小計 (10)		85,220	37,735	6,600	17.4
合計 (59)		437,641	373,927	158,432	42.3

（イ）ダムの状況

庄原ダムは、西城川総合開発の一環として、洪水調節・既得取水の安定化及び河川環境の保全等・水道用水を目的とした、多目的ダムとして広島県庄原市川西町に建設したものである。平成 6 年から調査を開始し、平成 28 年 8 月に 22 年の歳月と 72 億円の建設費を投じて竣工した。

洪水調節としては、計画高水流量 23 ㎥/sec のうち 19 ㎥/sec の調節を行い、流域の治水の安全性を高め水害を防ぐものである。

利水目的としては、流水の正常な機能の維持を行うとともに、庄原市の水源として最大 4,150 ㎥/日の水道用水を供給している。

庄原ダム諸元

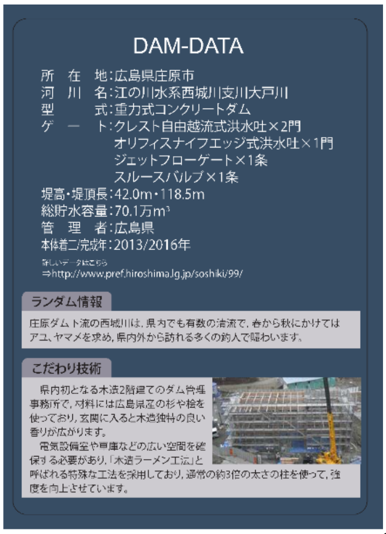
◆　本体

型式	重力式コンクリートダム
堤頂長	118.5m
堤高	42.0m
堤体積	42,800 ㎥
ダム天端標高	EL　343.0m
常用洪水吐	ｵﾘﾌｨｽによる自然調節 高 0.86×幅 0.86m×1 門
非常用洪水吐	ｸﾚｽﾄ自由越流 高 2.20×幅 13.50m×2 門

◆　貯水池

集水面積	4.2 ㎢
湛水面積	0.06 ㎢
総貯水容量	701,000 ㎥
有効貯水容量	638,000 ㎥
洪水調節容量	420,000 ㎥
利水容量	218,000 ㎥
堆砂容量	63,000 ㎥
洪水時満水位	EL　339.2m
常時満水位	EL　328.9m

令和 5 年 3 月からダムカード Ver.3.0（2023.3）を配布している。



ウ　砂防等の概況

管内はほとんど急峻な山地であり、その土質も表層は黒土で、しかも崖錐地帯が多く、集中豪雨の際には崩落し、土石流が発生しやすい。このため、砂防指定地106箇所、急傾斜地崩壊危険区域28地区、地すべり防止区域9地区を指定し、公共施設、人家及び田畑の流失等の被害のみならず、人命災害を防止するための対策を講じている。

(ア)　砂防指定地の状況　　（令和６年４月１日現在）

渓 流 名	指 定 地 名	告示 年 月 日	告示	番号	指定地面積(ha)	延長(km)
小鳥原川	西城町小鳥原保賀谷	S12. 3.27	内務省告示	149	3.762	1.254
寺　川	高町大滑	S12. 4.28	内務省告示	327	7.743	2.581
	高町寺谷	S57. 5.17	建設省告示	1165	6.40	0.800
谷 山 川	高町大坪峠	S12. 4.28	内務省告示	327	10.389	3.463
	高町地蔵山	S27. 7.11	建設省告示	939	0.0474	0.513
井尻谷川	比和町森脇井尻谷	S13. 9. 6	内務省告示	399	25.38	4.700
大波谷川	高町場ヶ谷	S26.11.13	建設省告示	964	0.2393	1.400
	高町馬ヶ谷	S55. 4. 2	建設省告示	790	3.00	0.400
	高町石風呂	S59. 3.29	建設省告示	753	1.62	0.286
家 無 川	西城町油木衣木山	S26.11.13	建設省告示	964	0.447581	0.214
畑屋谷川	比和町古頃畠屋	〃	〃	〃	0.535	0.327
木地山川	高野町上里原大万木	S27.10.24	建設省告示	1332	6.56	8.200
指 谷 川	高野町高暮指谷	〃	〃	〃	1.28	3.200
龍 見 川	高野町岡大内岡	〃	〃	〃	1.20	2.400
尻 無 川	高野町下湯川奥永谷	〃	〃	〃	2.10	3.000
奥三沢川	高野町和南原奥三沢	〃	〃	〃	1.946	2.780
寺 奥 川	西城町平子中平子	〃	〃	〃	0.25	0.900
七 谷 川	西城町熊野別所中迫	〃	〃	〃	0.765	1.000
	西城町熊野別所 他	H28.4.7	国土交通省告示	638	1.2217	0.325
土 谷 川	西城町平子中平子	S27.10.24	建設省告示	1332	0.531	1.740
	西城町平子土谷奥	S58. 3.23	建設省告示	757	0.61	0.280
三 谷 川	西城町大佐三谷	S27.10.24	建設省告示	1332	0.168	2.500
	西城町大佐岩倉山 他	H21.12.21	国土交通省告示	1356	1.4936	0.350
椀 谷 川	西城町八鳥椀谷	S27.10.24	建設省告示	1332	0.0525	0.750
野 口 川	西城町熊野野口	〃	〃	〃	0.297	1.250
丹 谷 川	西城町大屋広畑	〃	〃	〃	0.091	0.850

渓 流 名	指 定 地 名	告 示			指定地面積 (ha)	延長 (km)
		年 月 日		番号		
二本栃川	西城町大屋鳥越山	S27.10.24	建設省告示	1332	0.517	3.000
宮之段川	西城町中迫福山	〃	〃	〃	0.405	3.500
大鬼谷川	高野町南鬼ヶ城 高野町南大鬼山 他	〃 H 9. 6.23	〃 建設省告示	〃 1363	3.905 38.96	5.580 2.400
大 内 川	高野町岡大内大内	S27.10.24	建設省告示	1332	2.55	5.100
矢櫃谷川	比和町古頃矢櫃谷	S27.11.15	建設省告示	1386	3.30	1.650
竹地谷川	口和町竹地谷柄松山	S36. 3. 3	建設省告示	274	7.80	1.950
熊 野 川	西城町熊野萩峠	〃	〃	274	16.12	2.600
宮 内 川	高門町湯船	S38. 8.29	建設省告示	2218	20.08	4.724
俵 原 川	高野町上湯川俵原山	S39. 6. 2	建設省告示	1377	18.80	4.700
大 原 川 及び支川	総領町稲草郷原	〃	〃	〃	6.574	1.585
桜 谷 川	東城町川西浜場	S39. 7.28	建設省告示	1871	1.24	0.310
鹿 深 川	西城町大佐鹿深	〃	〃	〃	10.42	2.400
兼 利 川	西城町中野小原	S39. 6. 2	建設省告示	1377	23.40	5.850
森 脇 川	比和町森脇槇原谷	S41. 2.18	建設省告示	231	3.094	0.750
湯の谷川	高野町奥門田金尾山	S41. 8. 1	建設省告示	2436	9.80	2.450
太山寺川	東城町川東恵谷山 東城町川東花谷山 東城町川東糸谷 他	〃 S43. 5.23 H16. 9.16	〃 建設省告示 国土交通省告示	〃 1503 1140	1.24 21.30 0.2118	0.300 1.500 0.139
千代谷川	西城町平子千代谷陽山	S42. 3.31	建設省告示	1001	11.99	1.710
石 寺 川 及び支川	東城町粟田聖谷山	〃	〃	〃	8.00	1.300
下領家川	総領町下領家大縄	〃	〃	〃	18.60	4.100
田 尻 川	総領町五箇田尻	〃	〃	〃	6.69	1.440
滝 谷 川	総領町木屋滝谷	〃	〃	〃	5.85	1.350
水 谷 川 及び支川	高野町和南原水谷	S43. 5.23	建設省告示	1503	10.20	2.550
久泉原川	比和町森脇上八川	〃	〃	〃	11.97	2.500
本谷川	口和町竹地谷上本谷	〃	〃	〃	17.20	4.300

渓 流 名	指 定 地 名	告 示		指定地面積 (ha)	延長 (km)
		年 月 日	番号		
宮 内 川	口和町宮内金尾山	S43. 5.23 建設省告示	1503	14.40	3.600
加 谷 川 及び支川	東城町加谷上原田	〃 〃	〃	15.54	1.800
高 橋 川	高町国信	〃 〃	〃	9.68	2.380
小浪谷川	高町小浪谷	〃 〃	〃	9.23	2.310
大内谷川	濁川町上組山 濁川町上組山	〃 〃 S56. 4.30 建設省告示	〃 957	9.84 1.17	2.350 0.300
黒 谷 川	口和町宮内谷中山	S44. 3.31 建設省告示	810	25.98	4.240
深 谷 川	西城町八鳥山の神迫	〃 〃	〃	2.981	0.900
白 谷 川	西城町栗貝の花	〃 〃	〃	4.40	1.030
井河内川第1支川 及び第2支川	東城町粟田下の谷	S46.12. 6 建設省告示	1948	6.60	2.560
棒 地 川	東城町小奴可雲光寺	〃 〃	〃	7.30	1.218
湯 谷 川 及び支川	東城町森閣谷	〃 〃	〃	11.28	2.820
川 除 川 及び支川	東城町森大平山	〃 〃	〃	12.06	2.435
赤名谷川	高野町上里原赤名谷上平	S46.12. 6 建設省告示	1948	2.40	0.300
笹 谷 川	高野町上湯川笹谷山	〃 〃	〃	24.00	4.000
上道後川	西城町三坂道後	〃 〃	〃	3.10	0.770
井西谷川	比和町三河内井西山	S47.12.27 建設省告示	2187	10.47	2.000
篠 谷 川	口和町宮内宮ノ谷	〃 〃	〃	6.21	0.950
衣 木 川	西城町油木家無	〃 〃	〃	27.19	1.280
足尾谷川	東城町塩原多飯辻	〃 〃	〃	9.96	1.760
新 庄 川	東城町小奴可野田 東城町小奴可大平 他	〃 〃 H15.11.13 国土交通省告示	〃 1463	53.42 0.42	1.020 0.140
黒 坪 川	川西町夏焼 川西町橋の上	S47.12.27 建設省告示 S63. 1. 9 建設省告示	2187 36	70.19 0.87	1.575 0.405
川 北 川	川北町大津恵	S47.12.27 建設省告示	2187	2.30	0.384
鳥 打 川	高野町奥門田栃暮山	S49. 2.13 建設省告示	130	25.20	2.600
貝 六 川	高町竜王山	〃 〃	〃	2.31	0.462

渓 流 名	指 定 地 名	告 示		指定地面積 (ha)	延長 (km)
		年 月 日	番号		
石 寺 川	東城町粟田蟹田山	S47.12.27 建設省告示	2187	19.99	1.080
高橋川支川	高町加賀羅 高町国信 他	S50.11.27 建設省告示 H元. 1.31 建設省告示	1499 145	4.03 1.77	0.850 0.195
毛 無 川	高野町新市毛無	S51. 6.10 建設省告示	950	25.60	1.600
清 水 川	東城町久代飛田城山	〃 〃	〃	0.75	0.307
長 野 川	川北町穐国	S52. 1.22 建設省告示	53	7.80	2.000
楢の木川	総領町木屋楢木 総領町木屋楢木	S52. 4.20 建設省告示 H 6.11.28 建設省告示	739 2263	3.76 0.35	1.080 0.160
大 草 川	口和町宮内大草	S53. 4.18 建設省告示	857	2.02	0.410
大 畑 川 及び支川	比和町森脇滝ヶ谷	S54. 4.17 建設省告示	871	2.82	0.566
酒 屋 川 及 び 支 川	高野町奥門田小滝原山	〃 〃	〃	7.04	2.093
迫の谷川	西城町平子迫の谷	S55. 4. 2 建設省告示	790	3.10	0.445
末 政 川	東城町粟田洗田清	〃 〃	〃	2.98	0.954
鍛屋谷川 及び支川	総領町下領家鍛冶屋谷	〃 〃	〃	3.87	0.676
樽奥谷川	総領町木屋和田	〃 〃	〃	2.50	0.775
山王橋川	比和町森脇若宮沖 比和町森脇木船	S56. 4.30 建設省告示 S60.12.21 建設省告示	956 1869	1.79 0.64	0.260 0.2908
新 庄 川 左 支 川	東城町小奴可野田	S59. 3.29 建設省告示	753	1.84	0.550
山 王 川	比和町森脇宮原 比和町森脇宮原	S59.12. 4 建設省告示 S63. 1. 9 建設省告示	1609 36	1.34 0.64	0.300 0.295
大津恵川	川北町大津恵 川北町上重行 他 川北町大津恵山 他	S60. 2. 9 建設省告示 H元. 1.31 建設省告示 H26.6.11 国土交通省告示	157 145 679	0.74 1.94 3.3852	0.178 0.322 0.433
竹の下川	総領町五箇土居	S60. 2. 9 建設省告示	158	60.00	0.200
長 谷 川	西城町平子大原日南山	S60.12.21 建設省告示	1869	0.78	0.183
腰 前 川	川手町鈴神	S62.10.13 建設省告示	1753	0.86	0.510
下モ下タ谷川	西城町八鳥黒岩 他	S63.11.10 建設省告示	2188	0.91	0.220
長谷川支川	西城町平子 片目谷日南山 他	H 2. 2. 6 建設省告示	204	2.80	0.382
惣ヶ谷川	高町古寺 他 高町加賀羅 他	H元. 1.31 建設省告示 H21.10.20 国土交通省告示	145 1091	3.23 1.866	0.340 0.923

渓 流 名	指 定 地 名	告　　示		指定地面積 (ha)	延長 (km)
		年　月　日	番号		
瀧戸谷川	西城町大佐御子谷山 西城町大佐滝戸 他	H 6.11.28　建設省告示 H11. 2.18　建設省告示	2263 234	2.13 2.55	0.390 0.595
持 丸 川	東城町小奴可 持丸川西 他	H10.11.19　建設省告示	1993	2.35	0.600
市 場 川	高町高前要害 高町高前要害 他	H12. 1.27　建設省告示 H25. 1. 4　国土交通省告示	156 4	4.43 0.8834	1.200 0.510
灰 庭 川	西城町油木栃谷 他	H12. 1.27　建設省告示	156	5.43	0.600
陰 地 川	東城町川西仁井屋谷 東城町川西梅ノ木谷 他	H20. 8.12　国土交通省告示 H25.4.22　国土交通省告示	975 458	1.06 0.3504	0.230 0.243
国兼川支川	山内町葛城 山内町田中山 他	H22. 3.24　国土交通省告示 H25.11.27　国土交通省告示	218 1146	0.8883 0.3125	0.095 0.120
篠堂谷上	川北町重行	H22.12.22　国土交通省告示	1523	0.6258	0.170
篠堂谷中(右3)	川北町重行 他	〃　　〃	〃	0.9949	0.190
大津恵2	川北町上重行	H23. 1.17　国土交通省告示	42	1.5487	0.367
篠堂谷中(右1)	川北町重行	H23. 1.17　国土交通省告示	45	0.6553	0.160
篠 堂 川	川北町重行 川北町重行 川北町下重行	H23. 1.26　国土交通省告示 H23.10. 7　国土交通省告示 H24. 1. 6　国土交通省告示	64 1013 11	27.6189 0.4485 0.0929	2.340 0.109 0.163
先大戸川 及び左支川	西城町栗 西城町栗獅々伏	H23. 4.19　国土交通省告示 H24. 2. 2　国土交通省告示	408 132	3.4692 0.9756	0.300 0.253
大津恵川 左 支 川	川北町	H24. 4.11　国土交通省告示	440	2.6744	0.530
奥岩見谷	西城町栗中小屋 他	〃　　〃	〃	2.6899	0.381
下領家 右下谷①	総領町下領家下妻 他	R5.12.6　国土交通省告示	1163	2.9904	0.440
学恩寺川	東城町川西中組下 他	R6.1.17　国土交通省告示	22	1.8923	0.272
計 (106)				965.049481	189.6258

（イ）急傾斜地崩壊危険区域の状況　　　　　　　　　（令和６年４月１日現在）

所在	地区名	告示年月日	告示番号	面積(a)	高さ(m)	人家戸数	計
旧庄原市	成の坂地区	S50.10.28	915	8.36	7	4	7 地区
	〃　(追加)	S52.3.29	224	9.82	10	17	
	掛田地区	S53.3.20	231	49.38	12	21	
	〃　(変更)	H2.2.8	151	55.04	13	16	
	〃　(追加)	H28.9.15	554	1.82	10		
	黒田原地区	H10.8.27	858	63.24	17	6	
	合の峠地区	H13.12.25	1128	89.00	12	10	
	門田地区	H17.10.31	1178	156.00	30	6	
	〃　(追加)	H20.3.31	341	272.00	30	3	
	横畠地区	H26.2.13	84	17.74	32		
	横畠Ｂ地区	R5.3.20	472	28.00	25		
西城町	大屋小学校地区	S48.7.31	575	14.51	10		14 地区
	十日市地区	H1.2.20	212	87.00	15	37	
	小歌原地区	H2.3.12	304	128.47	20	11	
	明神地区	H4.7.30	825	75.00		17	
	横町住宅地区	H7.3.30	382	136.00	17	24	
	荻野地区	H7.3.30	382	80.00		23	
	〃　(追加)	H29.7.24	397	95.79	28	4	
	五日市地区	H8.7.25	719	225.00	35	53	
	〃　(追加)	H12.10.12	930	27.00	32	1	
	松ヶ平地区	H11.8.26	854	420.05	25	54	
	一の組地区	H15.1.20	83	87.00	30	10	
	横町下地区	H15.3.31	456	26.90	11	9	
	奥名Ａ地区	H17.10.31	1178	84.80	17	9	
	奥名Ｂ地区	H17.10.31	1178	147.60	32	6	
	入江地区	H23.10.31	1015	137.84	20	8	
	地明地区	R5.9.21	1096	60.01	23.2	2	
口和町	宮内地区	S48.3.30	248	32.06	20	6	2 地区
	〃　(追加)	H15.9.1	1101	28.00	17	4	
	本谷地区	H12.6.1	587	84.00	27	6	
	〃　(追加)	R5.8.28	1048	134.70	25		
高野町	功徳寺地区	S52.11.15	814	86.41	13	27	2 地区
	新市地区	H22.1.14	27	27.51	17	2	
比和町	比和地区	H14.12.5	1240	73.44	25	11	1 地区

所在	地区名	告 示 年 月 日	告示番号	面積(a)	高さ(m)	人家戸数	計
総領町	田町地区	S５０．３．２５	294	232.30	80	11	２地区
	〃　(追加)	H３．８．２９	988	61.40	91		
	山崎地区	R４．３．２４	176	130.22	25	21	
計							28 地区

(ウ)地すべり防止区域の状況　　　　　　　　　　　　(令和６年４月１日現在)

所在地	地　区　名	告示年月日	告示番号	面積(ha)	計
旧庄原市	大久保小用地区	S48. 2.27	370	29.1	２地区
	〃　(追加)	S63. 3.18	837	7.1	
	藤城谷地区	S61. 3.25	805	10.16	
東城町	高野地区	S37.10.24	2688	6.55	２地区
	〃　(追加)	S48. 2.27	370	2.6	
	〃　(追加)	S50. 5.29	913	13.8	
	大二五地区	S53. 3. 9	291	18.9	
口和町	大草地区	S59. 3.31	852	27.11	１地区
	〃　(追加)	H 2. 3.31	840	18.06	
	〃　(追加)	H 7. 7.24	1397	6.32	
高野町	中門田下地区	S52. 5.11	788	20.00	４地区
	奥門田下地区	S61. 3.25	805	17.39	
	奥門田中地区	H 1. 3.31	872	71.07	
	奥門田上地区	H 2. 3.31	840	34.89	
計				283.05	９地区

(エ)土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の状況

土砂災害から住民の生命・財産を守るため、土砂災害警戒区域を指定し、危険箇所の周知、指定による避難体制の整備を促している。さらに、建築物の損壊・住民への著しい被害が生じる箇所を土砂災害特別警戒区域に指定し、指定区域内の建築物の構造規制などに努めている。

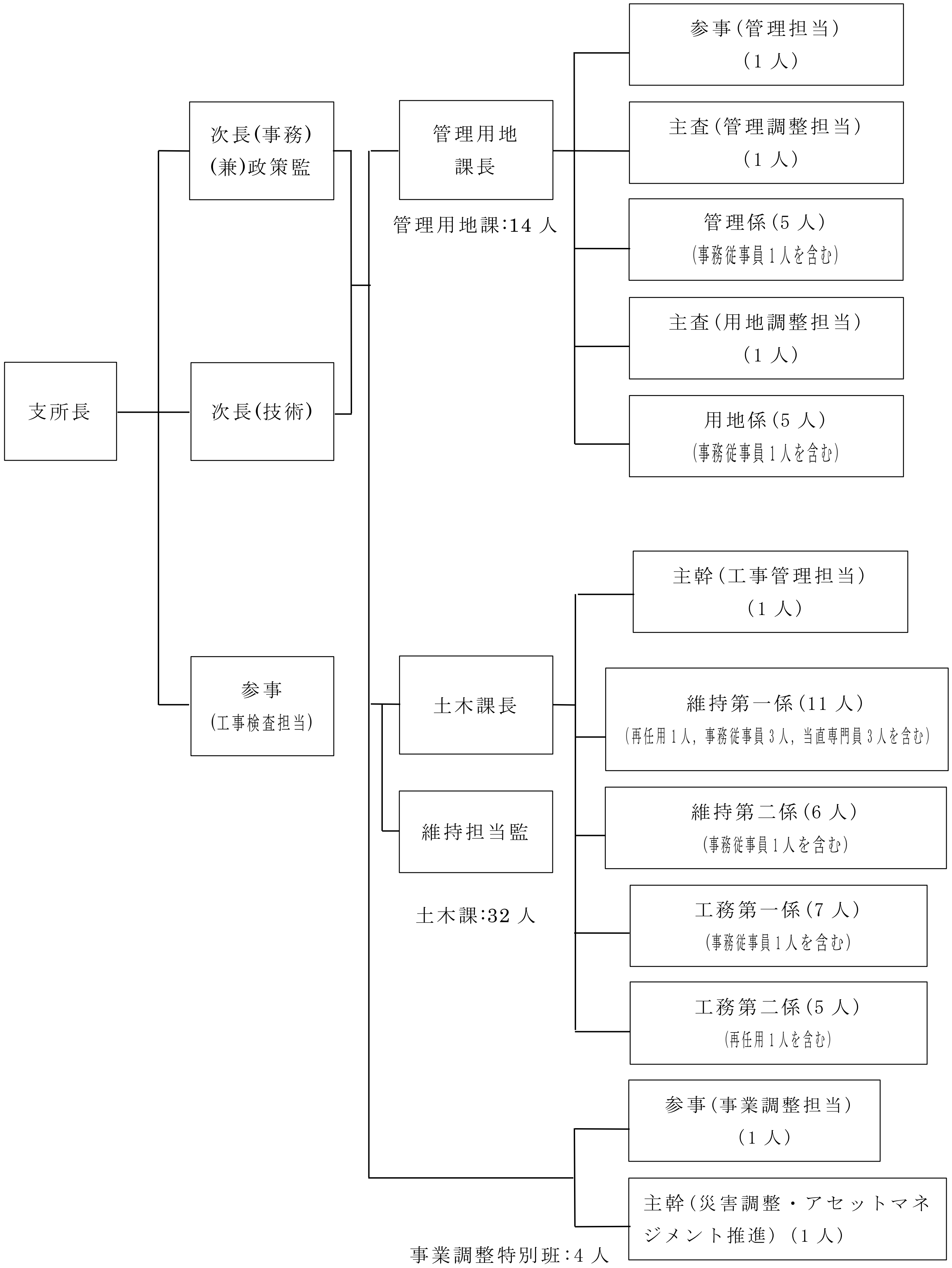
令和元年度に、管内全域で警戒区域・特別警戒区域の指定が完了した。

＜土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の指定状況＞　　　（令和６年４月１日現在）

区　分	指定地区数	指定面積	摘　要
警戒区域	4,167 区域	57.59 ㎞^{2}	土石流　1,622 区域 急傾斜　2,518 区域 地すべり　27 区域
特別警戒区域	4,022 区域	14.77 ㎞^{2}	土石流　1,544 区域 急傾斜　2,478 区域

２　組織及び職員の配置状況　　　　　　　　　　　　　　　　（令和６年４月１日現在）

(1)　組織　　職員数：54 人



（２）職員の配置状況

職種区分／所属区分		定数内職員 行政職 役付 事務	役付 技術	役付 小計	一般 事務	一般 技術	一般 小計	計 事務	計 技術	計 小計	定数外職員 公物管理事務従事員	用地事務従事員	工事監理事務従事員	事務補助従事員	ダム管理従事員	当直専門員	小計	総合計
前年度		10	15	25	3	16	19	13	31	44	1	1	5	1	2	3	13	57
支所長等		1	3	4				1	3	4								4
管理用地課	管理係	4		4	2		2	6		6	1						1	7
	用地係	4		4	2		2	6		6		1					1	7
	計	8		8	4		4	12		12	1	1					2	14
土木課	維持第一係		3	3		3	3		6	6			1		2	3	6	12
	維持第二係		1	1		4	4		5	5			1				1	6
	工務第一係		4	4		4	4		8	8			1				1	9
	工務第二係		2	2		3	3		5	5								5
	計		10	10		14	14		24	24			3		2	3	8	32
事業調整特別班			2	2		2	2		4	4								4
合計		9	15	24	4	16	20	13	31	44	1	1	3	0	2	3	10	54

※ 役付は主査以上をいう。

（３）職種内訳

一般行政職
- 事務 13人
- 技術（土木） 31人

公物管理事務従事員 1人
用地事務従事員 1人
工事監理事務従事員 3人
ダム管理従事員 2人
当直専門員 3人

（４）各課の分掌事務

管理用地課

① 支所の総合調整及び他所との連絡調整に関すること。
② 工事の執行に関する事務のうち指名業者の選定に関すること。
③ 国又は県の補助により市等が行う土木工事の事務の指導に関すること。
④ 道路等の管理に関すること。
⑤ 採石法に関すること。
⑥ 砂利採取法に関すること。
⑦ 土木関係公共用土地物件及び住宅用土地物件の取得並びに工事の執行に伴う損失補償に関すること。
⑧ 前各号のほか、他課の所掌に属しないこと。

土木課

① 道路等の維持補修に関すること。

② 水位、雨量等の観測に関すること。

③ 庄原ダムの管理に関すること。

④ 土木工事の調査、設計、実施及び監督に関すること。

⑤ 国又は県の補助により市等が行う土木工事の指導に関すること。

⑥ 市の都市計画等の助言に関すること。

⑦ 県の定める都市計画案の作成等に関すること。

⑧ 建設副産物対策の調整に関すること。

事業調整特別班

① 新規事業の企画・調査・設計に関すること。

② 中長期計画等の作成に関すること。

③ 各種調査資料の作成取りまとめに関すること。

④ 土砂法関連事務に関すること

⑤ コスト縮減対策のフォローアップに関すること。

⑥ 技術職員の研修に関すること。

⑦ 災害報告及び災害査定並びに災害支援制度に関すること。

⑧ 所内の連絡調整に関すること。（事業執行に係るものに限る。）

⑨ その他、支所長の特命事項に関すること。

（５）防災体制

ア 水防及び防災対策

広島県水防計画書、広島県災害対策運営要領、広島県国民保護対策及び広島県緊急対処事態対策運営要領に基づいて、広島県災害対策及び危機対策北部支部運営要領並びに庄原支所対応マニュアルを定め、緊急対処情報の収集、応急対策等の防災対策及び救護活動、資材の調達等について迅速・的確に措置できるよう万全を期している。

イ その他の危機管理対策

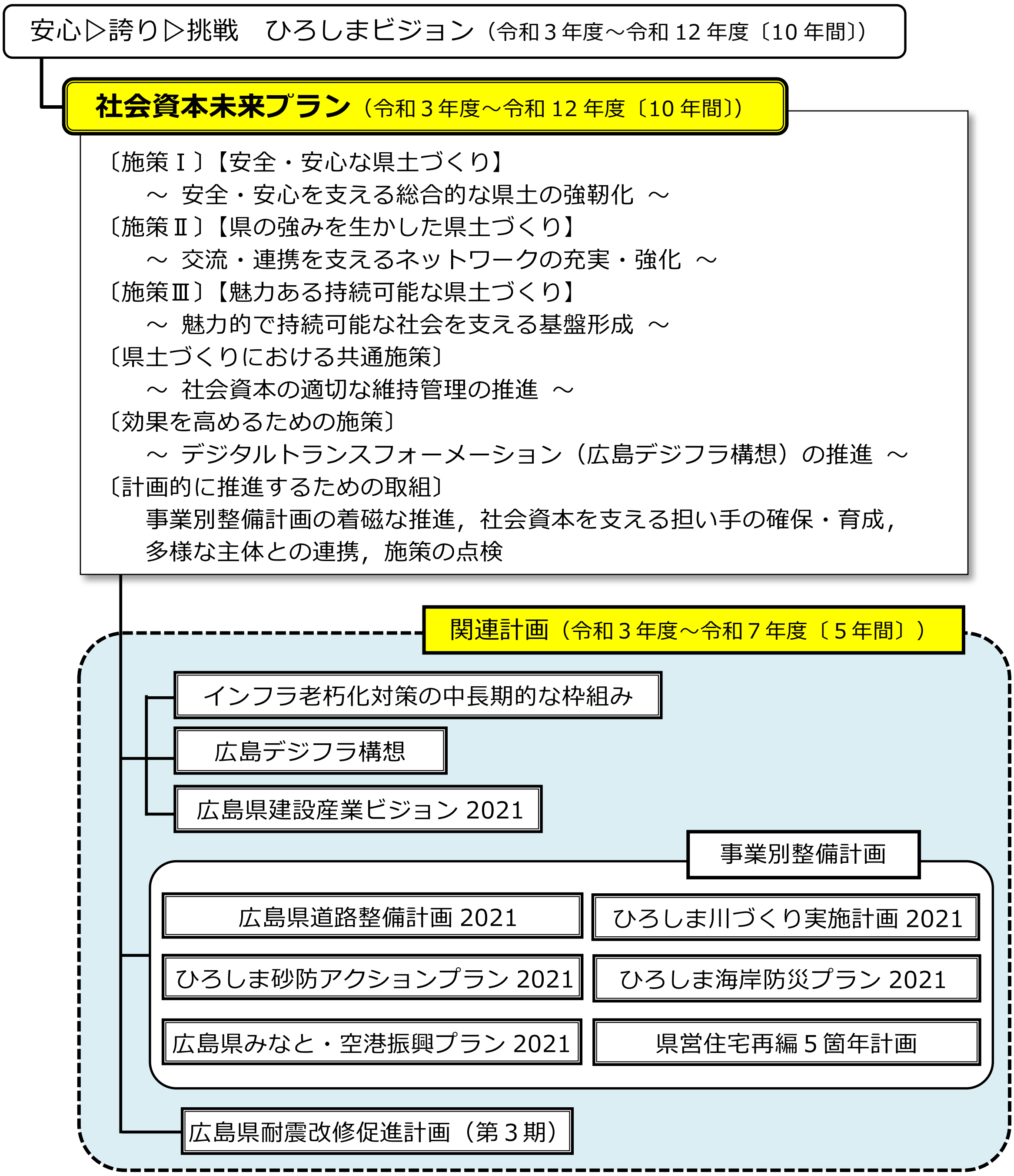
道路上の事故、建設工事中の事故及び河川水質事故については、庄原支所対策マニュアルを定め、事故発生時の対応を迅速・的確に行うと共に、二次災害が発生しないよう万全を期している。

３　主要施策

（１）　社会資本未来プラン及び関連計画等の策定

本県においては、「社会資本未来プラン」及び道路、河川等の事業別整備計画などの「関連計画」に基づき、戦略的・計画的な社会資本の整備などを進めてきたところであり、これまでの取組の成果や課題、社会情勢の変化等を踏まえるとともに、新たな県の総合計画として令和 2 年 10 月に策定した「安心・誇り・挑戦 ひろしまビジョン」の目指す姿の実現を支えるため、今後 10 年間の社会資本分野の基本方針として、新たな「社会資本未来プラン（以下「プラン」という。)」及び「関連計画」等を令和 3 年 3 月に策定しました。

〔社会資本未来プラン及び関連計画体系図〕



（２）　管内の施策別の重点事業

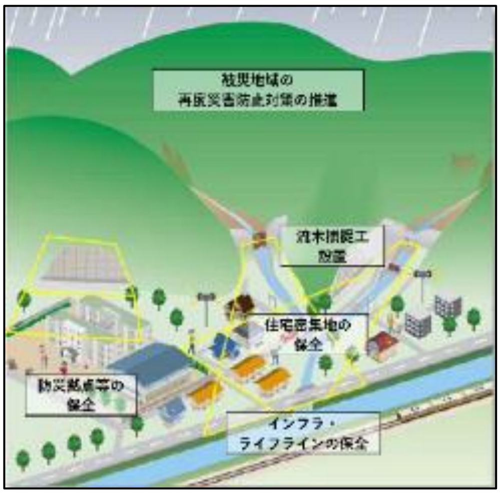
〔施策Ⅰ〕安全・安心を支える総合的な県土の強靭化

- ◆ 豪雨災害からの復旧・復興
- ◆ 激甚化する豪雨等に対する総合的な治水・土砂災害対策等の推進
- ◆ 災害時に機能する道路ネットワークの機能強化
- ◆ 安全で快適な道路空間の形成

【主な事業（箇所)】(R3～R7 年度)

事業名	箇所名（所在地・地区名）	事業概要
災害復旧 （平成 30 年災～令和 4 年災）	378 箇所・庄原市東城町外	護岸復旧，法面復旧外
R183 号（貝石谷橋） 道路災害防除事業	庄原市宮内町	耐震補強
R183 号 交通安全等整備事業	庄原市西城町平子	歩道整備
一級河川江の川水系 西城川河川改修事業	庄原市本町	護岸工
砂防河川　市場川 通常砂防事業	庄原市高町	導流堤工
山崎地区 急傾斜地崩壊対策事業	庄原市総領町	待受擁壁工，法枠工

流域治水による水災害対策



土砂災害対策

ア　豪雨災害からの復旧・復興

（ア）　公共土木施設災害復旧事業（令和３年８月豪雨）

令和３年６月 29 日～7 月 12 日に発生した梅雨前線による豪雨、 及び８月 11 日～8 月 22 日に発生した秋雨前線による豪雨により、管内において合計 43 箇所、被害額約 913 百万円の公共土木施設災害が発生した。

公共土木施設災害復旧事業の進捗状況については次のとおりである。

市町別の災害箇所数及び進捗状況一覧（令和６年４月 30 日時点）

市町村名		査定申請		本工事執行状況	
		箇所数	決定額（千円）	完成箇所数	完成率
庄原市	庄原	4	96,897	3	75.0%
	西城	2	66,545	1	50.0%
	東城	8	103,805	4	50.0%
	口和	2	11,557	1	50.0%
	高野	22	537,607	17	77.3%
	比和	5	88,828	2	40.0%
	総領	−	−	−	
合　計		43	905,239	28	65.1%

【復旧工事の実施状況】

令和３年災害　一級河川　神野瀬川（庄原市高野町）

施工前

施工後

（イ）　公共土木施設災害復旧事業（令和４年９月豪雨）

令和４年度においては、９月 14 日に発生した台風第 14 号の影響で、　９月 18 日～９月 20 日に豪雨が発生し、管内において合計３箇所、被害額約 40 百万円の公共土木施設災害が発生した。

公共土木施設災害復旧事業の進捗状況については次のとおりである。

市町別の災害箇所数及び進捗状況一覧（令和６年４月 30 日時点）

市町村名		査定申請		本工事執行状況	
		箇所数	決定額（千円）	完成箇所数	完成率
庄原市	庄原	−	−	−	−
	西城	3	39,766	2	66.7%
	東城	−	−	−	−
	口和	−	−	−	−
	高野	−	−	−	−
	比和	−	−	−	−
	総領	−	−	−	−
合　計		3	39,766	2	66.7%

【復旧工事の実施状況】

令和４年災害　一級河川　成羽川（庄原市西城町）

施工前

施工後

イ　激甚化する豪雨等に対する総合的な治水・土砂災害対策等の推進

(ｱ)　治水対策

平成９年の河川法改正に伴い、河川計画の制度が改められ、地域の意見を踏まえた河川整備の推進を図ることとなった。

従来の「工事実施基本計画」にかわり、河川整備の基本となるべき方針に関する事項を定める「河川整備基本方針」と具体的な河川整備に関する事項を定める「河川整備計画」の策定が義務付けられた。

当事務所管内では、「河川整備基本方針」及び「河川整備計画」を定め、次に示す河川整備を実施している。

令和６年度においては、一級河川江の川水系西城川など、全３河川を予定している。

《主な整備の概要》

【西城川河川改修事業】

事　業　場　所	庄原市本町
全体計画延長	L=5,600m
全 体 事 業 費	2,542 百万円
事　業　期　間	令和３年度～

(ｲ)　土砂災害対策

・砂防施設の整備

荒廃地域の保全及び土石流等の土砂災害から下流部に存在する人家、耕地、公共施設等を守ることを目的として整備する。

令和６年度における通常砂防事業（公共）は、市場川（庄原市高町）、神宮寺川（庄原市口和町）など全８渓流を予定している。

《主な整備の概要》

【市場川通常砂防事業】

事業場所	庄原市高町
事業概要	砂防えん堤　１基、 渓流保全工　L=270m
全体事業費	約 700 百万円
事業期間	平成 24 年度～令和７年度

・急傾斜地崩壊対策施設の整備

急傾斜地の崩壊による災害から住民の生命を保護するために急傾斜地の崩壊を防止する対策を実施し、民生の安定と国土の保全に資することを目的として整備する。

令和 6 年度における急傾斜地崩壊対策事業（公共）は、横畠地区（庄原市水越町）、山崎地区（庄原市総領町）など、全 8 地区を予定している。

《主な整備の概要》

【横畠地区　急傾斜地崩壊対策事業】

事業場所	庄原市水越町
事業概要	待受擁壁　L=95.3m 法枠工　A＝2,680m2
全体事業費	約 268 百万円
事業期間	平成 24 年度～

・土砂災害防止法に基づく区域の見直し及び認知度向上

① 土砂災害防止法に基づく区域の見直し

平成 11 年 6 月の広島市西部で発生した災害を契機に、土砂災害から国民の生命・身体を守るため、土砂災害のおそれのある区域を明らかにし、警戒避難体制の整備や新規住宅開発の抑制等を目的とする「土砂災害防止法（土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律)」が制定され、平成 13 年 4 月 1 日より施行（改正：令和 3 年 5 月 10 日）された。

北部建設事務所庄原支所管内では、平成 27 年 3 月に策定された基礎調査実施計画に基づき、管内全ての小学校区（19 小学校区）に対し、令和元年 6 月 27 日をもって区域指定を完了した。

今後は、急傾斜地崩壊対策事業等により設置される対策施設による区域の見直しを順次実施していく。

② 土砂災害警戒区域等の認知度向上

北部建設事務所庄原支所管内では、土砂災害警戒区域等の指定に合わせ、各市町のホームページでの公表など、住民に対して土砂災害の恐れのある区域についての周知を図ってきた。

しかし、平成 30 年 7 月豪雨による被災地域において実施した避難実態に関するアンケート調査では、土砂災害警戒区域等が住民に十分認識されていないことが明らかとなっており、大きな課題となっている。

このような状況を踏まえ、土砂災害に対して実効性のある避難を確保するために、土砂災害の恐れのある区域をより一層周知する必要があることから、管内の各小学校区等に「土砂災害警戒区域等を示した標識」を令和 5 年度までに設置（19 校区、69 基）した

「土砂災害警戒区域等を示した標識」の設置状況

【山内小学校】

【粟田小学校】

ウ　災害時に機能する道路ネットワークの機能強化

災害等有事の際に、緊急車両の輸送路となる緊急輸送道路を確保することは復旧活動においても重要である。

対象となる道路施設について、各種点検項目に基づき定期点検等を実施し、緊急度の高い箇所から重点的対策を実施している。

令和６年度は、一般国道314号ほかの路線で法面防災対策を実施するとともに、一般国道432号須川大橋の耐震補強等を実施する。

橋梁点検

トンネル点検

法面対策

舗装補修

エ　安全で快適な道路空間の形成

「通学路交通安全プログラム」に基づく歩道整備及び道路標識・防護柵等の整備を積極的に進め、歩行者や自転車利用者の安全確保を図る。災害等有事の際に、緊急車両の輸送路となる緊急輸送道路を確保することは復旧活動においても重要である。

令和 6 年度は一般国道 183 号外 2 路線、6 箇所を補助事業で整備する。

《主な整備の概要》

【一般国道 183 号　交通安全事業】

事業場所	庄原市西城町
事業概要	延長 L=1,600m、W=6.5m（10.0m）
全体事業費	1,140 百万円
事業期間	平成 24 年度～令和 7 年度

歩道整備状況

〔施策Ⅱ〕交流・連携を支えるネットワークの充実・強化

- ◆　主要都市間の連携を強化する基盤整備
- ◆　観光振興に資する基盤整備

【主な事業（箇所）】（R3～R7 年度）

事業名	箇所名（所在地・地区名）	事業概要
地域高規格江府三次線 道路改良事業	庄原市西城町 （鍵掛峠（かっかけとうげ）道路）	事業延長 L=8km
（一）　比婆山公園線 道路改良事業	庄原市西城町	事業延長 L=2km

周遊観光のイメージ

ア　主要都市間の連携を強化する基盤整備

経済活動の広域化や地域間競争が激化する中で、広域的な交流・連携の強化は緊急の課題となっている。

一方、近年の財政状況の悪化等により、より効率的かつ戦略的な予算執行が求められている。したがって、広島県では「広島県道路整備計画 2021」に基づき高規格幹線道路や地域高規格道路など広域交通ネットワークの強化を重点的に進めることとしている。

当事務所では、地域高規格道路である江府三次道路のうち、鍵掛峠道路（県境を中心に広島県側 8km、鳥取県側 4km）を直轄権限代行により平成 17 年度から事業着手し、両県をまたぐ地域間交流や、沿線経済の発展を図っている。

【地域高規格道路 江府三次線（鍵掛峠道路】

起 終 点　鳥取県日野郡江府町
　　　　　～広島県三次市
路線延長　約 86ｋｍ
道路規格　第３種第３級

うち鍵掛峠道路
　起 終 点　庄原市西城町高尾
　　　　　～鳥取県日野郡日南町新屋
　路線延長　約 8km（広島県分）
　道路規格　第３種第３級

現場離合困難状況

冬期離合困難状況

この地図は、国土交通省三次河川国道事務所が国土地理院の承認を得て同院発行の２万５千分の１地形図を複製したもの（承認番号　平 26 情複　第 443 号）を国土交通省三次河川国道事務所の承諾を得て転載している。

イ　観光振興に資する基盤整備

当該地域には、比婆道後帝釈国定公園、国営備北丘陵公園等の自然豊かな観光資源が多くある。観光地域としての周遊性を図るため、“比婆いざなみ街道”の対象路線である、比婆山公園線等の整備を実施している。

【一般県道比婆山公園線　（上尺田～上)】

起 終 点　庄原市西城町熊野上尺田
路線延長　約 2.0km
道路規格　第３種第５級

一般県道　比婆山公園線　整備状況

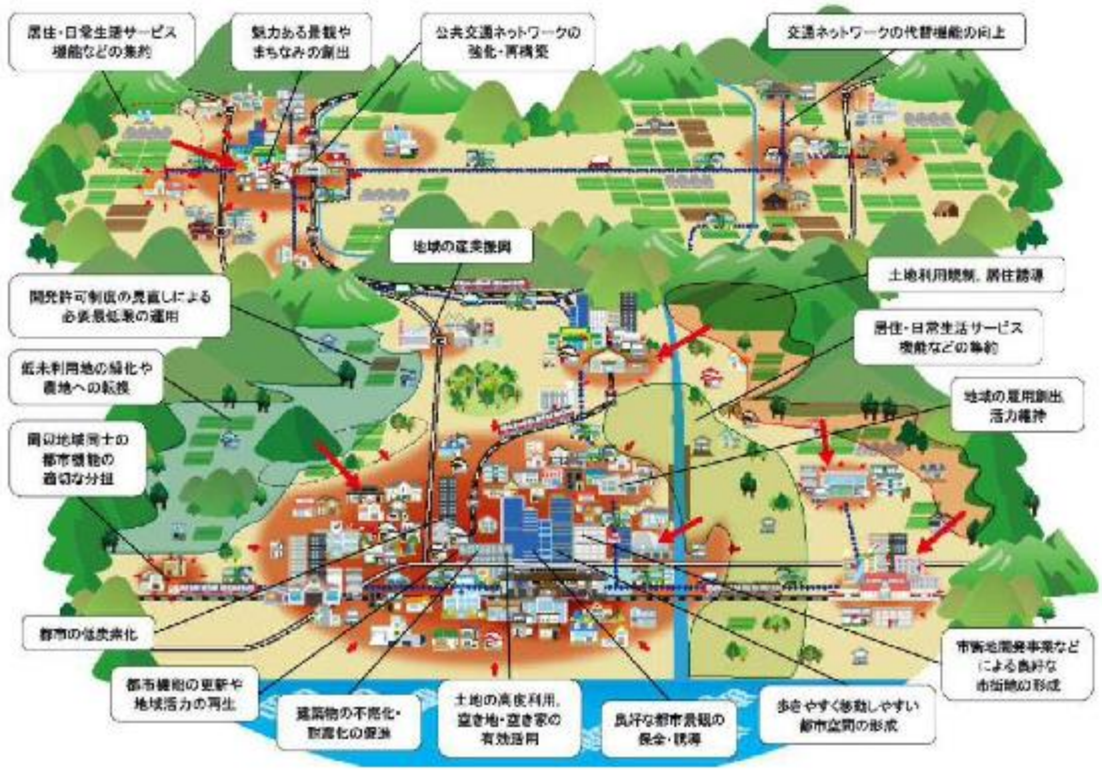
〔施策Ⅲ〕魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成

◆　**人や産業を惹きつける活力のあるまちづくりの推進**

◆　中山間地域・島嶼部など地域を支える交通・産業基盤の確保

【主な事業（箇所）】（R3～R7 年度）

事業名	箇所名（所在地・地区名）	事業概要
R314 号（東城 BP2 工区） 道路改良事業	庄原市東城町川西 ～東城町東城	道路改良　L=1.2km
（都）上野公園線 街路改良事業	庄原市東本町	街路改良　L=400m



持続可能なまちづくりに向けた施策展開後のイメージ

ア　人や産業を惹きつける活力のあるまちづくりの推進

生活圏相互及び圏域内の交流強化、日常生活の利便性向上のため、「広島県道路整備計画 2021」に基づき、一般国道 314 号　東城バイパス 2 工区等の道路整備を進めている。

(ｱ) 一般国道 314 号 東城バイパス 2 工区

一般国道 314 号　東城バイパスは、県北東部から中国自動車道東城 IC を結ぶ重要路線であり、狭路区間を整備することによる IC へのアクセス向上、及び慢性的な交通渋滞の解消を目的とする事業である。

起 終 点　庄原市東城町川西
　　　　　～庄原市東城町東城
路線延長　約 1.2km
道路規格　第 4 種第 2 級

R4.12 に供用開始した 2 工区 1 期工事（L=400m）

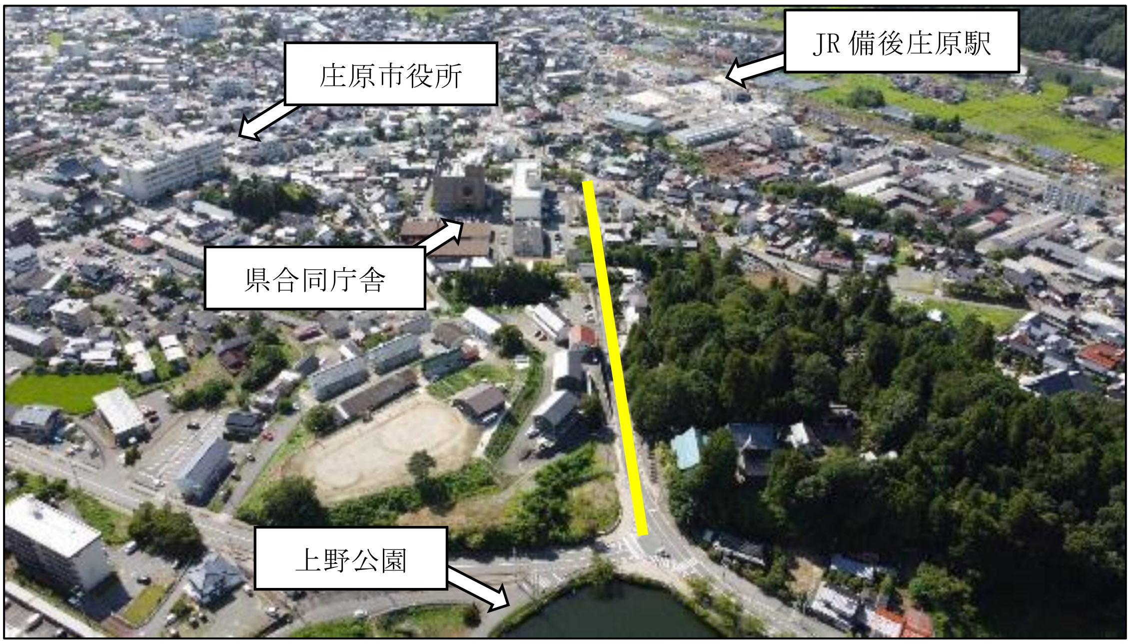
イ　中山間地域・島嶼部など地域を支える交通・産業基盤の確保

安全で円滑な都市交通の確保及び都市環境の整備を図るため、「広島県道路整備計画 2021」に基づき、上野公園線等の街路整備を進めている。

(ｱ)　上野公園線

上野公園線は、昭和 33 年に上野公園へのアクセス路として都市計画決定され、平成 2 年に公園の整備に伴う交通量の増加に対応するため、延伸された路線である。

事業箇所　庄原市東本町



〔共通施策〕社会資本の適切な維持管理の推進

- ◆ 効率的・効果的な維持管理の推進
- ◆ 計画的な県土保全対策の推進
- ◆ 地域と協働した快適な公共区間の保全
- ◆ デジタル技術を活用したインフラマネジメント（広島デジフラ構想）の推進

道路法面の崩落予測技術

ドローンを活用した施設点検

ア　効率的・効果的な維持管理の推進

本県では、これまで道路、河川、砂防や港湾など、多岐にわたる公共土木施設の整備に積極的に取り組んできた。その結果、いまだ十分とはいえないものの、高度成長期を経て多くの公共土木施設を整備し、社会経済活動や県民生活の向上を支えてきた。

しかしながら、高度成長期に整備された多くは、既に建設後 40 年を迎えており、今後、集中的に更新時期を迎えることから、既存施設を有効に活用し、維持修繕費を含めた総合コストの縮減及び施設の長寿命化を図る必要がある。

このため、広島県では計画的かつ効率的な維持管理を推進するとともに、体系的に維持管理を進めるためのアセットマネジメントを行っている。

当所では、アセットマネジメントの基礎となる既存施設のデータ（延長、幅、構造、材質、施工年度、補修履歴など）を体系的に整備するために、各施設の重要度や優先度に応じてパトロールや定期点検など計画的に施設点検を実施している。

(ｱ)　今までの取組状況

令和 2 年度に策定・改訂した「インフラ老朽化対策の中期的な取組み」と主要な施設ごとの「修繕方針」に沿って、計画的な維持管理に取り組んでいる。

イ　計画的な県土保全対策の推進

本県では、道路環境の適切な維持管理を図るための除草対策を推進している。

また、平成 30 年 7 月豪雨が発生するなど、近年の頻発化・激甚化する水災害を踏まえ、県民の生命や財産を守るため、河川の適切な機能を維持することが、極めて重要となっている。そこで、河道が本来持っている流下能力を確保・維持することで浸水被害の軽減を図り、人命を守ること、社会経済活動への深刻な被害を軽減するため、「河川内の堆積土等除去計画 2021」を策定し計画的な堆積土等除去を推進する。

・道路環境の適切な維持管理を図るための除草対策の推進

一般国道１８３号（庄原市新庄町）

・　河川の流下能力を確保するための計画的な堆積土等除去の推進

一級河川江の川水系　本村川（庄原市春田町）

堆積土除去前

堆積土除去後

ウ　地域と協働した快適な公共区間の保全

本県では、平成 20 年 4 月 1 日から「広島県アダプト制度」として、地域住民や民間団体等の、主体的な道路や河川における清掃や草刈り等への支援・促進など、地域と協働した快適な公共空間の保全を推進している。

道路清掃（国道 314 号）

歩道に設置するプランターへの花植え
（国道 432 号）

エ　デジタル技術を活用したインフラマネジメント（広島デジフラ構想）の推進

令和３年３月に策定した「広島デジフラ構想」について、新たな取組案の追加や取り組み内容の見直しを行い、令和５年３月に「広島デジフラ構想 2023」として改訂した。

今後、調査設計施工から維持管理まであらゆる段階でデジタル技術を活用し、より効率的なインフラマネジメントの推進に取り組んでいく。

目指す姿	取組分類
Ⅰ.新たなサービス・付加価値の創出	①データの一元化・オープン化 インフラマネジメント基盤（DoboX※）を利用して，官民が保有する様々なインフラデータを一元化・オープンデータ化し，データを組み合わせた新たなサービス・付加価値の創出を促します。
	②価値あるデータの整備 県土全体の３次元データなどの新たなデータ整備や民間企業等のニーズに応じたデータ整備を行うことで，データ利活用を後押しします。
Ⅱ.県民の安全・安心の向上	③災害リスク情報の発信 きめ細かな災害リスク情報の発信や高精度化，よりわかりやすい情報発信を行います。
	④異常気象時の業務効率化 水防活動や災害復旧などに従事する関係者が効率的に業務を進めることができる環境を整備します。
Ⅲ.県民の利便性向上	⑤円滑な物流・人流の実現 モノやヒト，情報の流れを可視化・分析し，ボトルネックを改善することで，より円滑に流れる仕組みを構築します。
Ⅳ.建設分野の生産性向上	⑥効率的な事業の推進 インフラ整備における調査，設計，施工から維持管理のあらゆる段階において，デジタル技術を最大限に活用し，業務そのものやプロセスを変革することで，効率的に事業を推進します。
	⑦維持管理の高度化・効率化 デジタル技術を活用し，従来の維持管理手法を高度化・効率化することで，将来にわたって，インフラを適切に維持管理していきます。
Ⅴ.持続的な変革	⑧人材育成と官民連携 デジタル技術の進展に対応した，デジタルリテラシーを有する人材の確保・育成や官民連携体制を構築します。

※DoboX（土木×DX=ドボックス）：インフラマネジメント基盤の呼称，土木（建築）×ＤＸ=ドボックス

広島デジフラ構想 2023　具体的な取組案

4　進捗状況一覧

R6.3末時点

■広島県道路整備計画2021

事業種別等	番号	路線名	区画（工区）	事業概要	実施計画			事業の進捗段階	備考	写真
					完成	継続（部分完成）	継続			
改築系	1	一般国道314号	東城BP2工区	拡幅			●	工事		
	2	（主）庄原東城線	下川西	拡幅	●			工事		
	3	（主）足立東城線	長者山	拡幅			●	用地		
	4	（主）甲山甲奴上市線	上市～抜湯	拡幅			●	調査・設計		
	5	（主）東城西城線	保田	拡幅			●	調査・設計		
	6	（主）西城比和線	黒谷上	拡幅			●	調査・設計		
	7	（主）西城比和線	坊地	拡幅	●			工事		
	8	（一）比婆山公園線	上尺田～上	拡幅	●			工事		
	9	（一）比婆山公園森脇線	上尺田	拡幅	●			調査・設計		
	10	（一）中領家庄原線	五箇	拡幅	●			工事		
	11	（一）実留春田線	野本工区	拡幅			●	工事		
	12	（一）下千鳥小奴可停車場線	内堀	拡幅			●	調査・設計		
	13	（都）高小路線	西本町	拡幅	●			用地		
	14	（都）上野公園線	東本町	拡幅			●	用地		
	15	国道183号	西城町平子	歩道設備	●			工事		
	16	国道432号	高野町新市	歩道設備			●	調査・設計		
	17	国道183号	西城町奥名	歩道設備			●	調査・設計		
	18	国道432号	高野町	歩道設備			●	調査・設計		
	19	国道183号	尾引町	歩道設備			●	調査・設計		
	20	（一）新市三次線	口和町永田	歩道設備			●	工事		
防災系	21	国道183号	貝石谷橋	耐震補強	●			完了		
	22	国道183号	大富大橋	耐震補強	●			調査・設計		
	23	国道314号	東城第一大橋	耐震補強	●			調査・設計		
	24	国道314号	東城第二大橋	耐震補強	●			調査・設計		
	25	国道314号	梶谷新橋	耐震補強	●			調査・設計		
	26	国道432号	庄原大橋	耐震補強	●			調査・設計		
	27	国道182号	福代～久代（2箇所）	法面対策	●			未着手		
	28	国道183号	熊野（2箇所）	法面対策	●			調査・設計		
	29	国道314号	熊野（4箇所）	法面対策	●			調査・設計		
	30	国道432号	峰田（3箇所）	法面対策	●			調査・設計		
	31	国道432号	比和～高野（3箇所）	法面対策	●			未着手		
	32	（主）三原東城線	三坂（1箇所）	法面対策	●			未着手		
	33	（主）三次高野線	竹地谷（3箇所）	法面対策	●			完了		

■ひろしま川づくり実施計画2021

事業種別等	番号	河川名	箇所	事業概要	実施計画			事業の進捗段階	備考	写真
					完成	継続（部分完成）	継続			
改修	1	国兼川	三次市向江田町～庄原市七塚町	改修			●	工事		
	2	西城川	庄原市宮内町～高町	改修			●	工事		
	3	成羽川	庄原市東城町	改修			●	用地		
	4	西城川	庄原市西城町～川西	改修			●	調査・設計		

■ひろしま砂防アクションプラン2021

事業種別等	番号	河川名	箇所	事業概要	実施計画			事業の進捗段階	備考	写真
					完成	継続（部分完成）	継続			
砂防	1	大津恵川	庄原市川北町	土石流対策	●			完成		
	2	市場川	庄原市高町	土石流対策	●			工事		
	3	宮奥谷川	庄原市比和町	土石流対策			●	調査・設計		
	4	神宮寺川	庄原市口和町	土石流対策			●	調査・設計		
	5	学恩寺川	庄原市東城町	土石流対策			●	用地		
	6	下領家右下谷	庄原市総領町	土石流対策			●	用地		
	7	忍地沖川	庄原市比和町	土石流対策			●	用地		
	8	千代谷川	庄原市西城町	土石流対策			●	調査・設計		
	9	上本谷	庄原市口和町	土石流対策			●	調査・設計		
急傾斜	1	上市	庄原市総領町	がけ崩れ対策	●			調査・設計		
	2	山崎	庄原市総領町	がけ崩れ対策	●			工事		
	3	比和友定平	庄原市比和町	がけ崩れ対策			●	用地		
	4	横畠	庄原市水越町	がけ崩れ対策	●			工事		
	5	中川西	庄原市川西町	がけ崩れ対策			●	調査・設計		
	6	峰田赤川	庄原市峰田町	がけ崩れ対策			●	調査・設計		
	7	本谷	庄原市口和町	がけ崩れ対策			●	工事		
	8	地明	庄原市西城町	がけ崩れ対策			●	工事		
砂防（老朽化対策）	1	木地山川	庄原市	えん堤補修	●			完了		
	2	木地山川	庄原市	えん堤補修	●			未着手		
急傾斜（老朽化対策）	1	黒田原	庄原市	補修	●			完了		
	2	小歌原	庄原市	補修	●			完成		

5　業務の概要

（1）令和６年度事業執行計画

令和6年度　事業執行計画書（認証後　内示ベース）

上段：前年度からの繰越予算
下段：当年度現年予算

令和6年5月10日現在
（単位：千円）

区分		事業名	令和6年度県予算 A 箇所数	令和6年度県予算 A 金額	令和6年度認証後 B 箇所数	令和6年度認証後 B 金額	対県予算比 B/A	対県予算比 増減額（B−A）	備　考（用地補償費）
公共	技術企画課	現年（過年）発生災害復旧事業費（公共事業）	36	619,653	25	516,909			0
			0	0	0	0			0
		計	36	619,653	25	516,909	0.83	▲ 102,744	0
			0	0	0	0		0	0
	道路整備課	緊急地方道整備・道路改良事業・交付金	5	74,500	2	19,500			0
		（公共事業）	4	210,000	4	187,800			95,000
		交通安全施設費（公共）	3	80,850	3	68,250			0
			2	57,700	2	54,600			5,000
		交通安全施設費・交付金（公共事業）	4	32,050	1	8,700			0
			4	79,700	4	103,100			14,000
		道路災害防除費（公共）	6	367,500	5	241,830			0
			4	310,100	4	284,130			7,000
		道路災害防除費・交付金（公共事業）	2	100,800	2	53,600			0
			2	288,700	2	363,700			3,000
		除雪費・交付金事業（公共）	0	0	0	0			0
			1	115,500	1	115,500			0
		計	20	655,700	13	391,880	0.60	▲ 263,820	0
			17	1,061,700	17	1,108,830	1.04	47,130	124,000
	河川課	河川改修費（公共事業）	4	65,644	4	65,644			0
			2	21,000	3	54,600			13,000
		計	4	65,644	4	65,644	1.00	0	0
			2	21,000	3	54,600	2.60	33,600	13,000
	砂防課	通常砂防費（公共事業）	10	253,418	7	183,825			4,600
			10	170,100	10	170,100			33,000
		急傾斜地崩壊対策事業費（公共事業）	9	132,091	8	93,828			0
			10	206,010	10	205,222			11,000
		地すべり対策砂防費（公共事業）	1	210	1	210			0
			1	210	1	210			0
		通常砂防費（公共事業・調査費）	0	0	0	0			0
			1	1,500	0	0			0
		急傾斜地崩壊対策事業費（公共事業・調査費）	0	0	0	0			0
			1	1,500	0	0			0
		計	20	385,719	16	277,863	0.72	▲ 107,856	4,600
			23	379,320	21	375,532	0.99	▲ 3,788	44,000
	都市環境整備課	街路事業（公共事業）	3	45,872	3	62,900			56,823
			3	109,200	3	109,000			70,000
		計	3	45,872	3	62,900	1.37	17,028	56,823
			3	109,200	3	109,000	1.00	▲ 200	70,000
公共合計		（繰越）	83	1,772,588	61	1,315,196	0.74	▲ 457,392	61,423
		（現年）	45	1,571,220	44	1,647,962	1.05	76,742	251,000
		（繰越＋現年）	128	3,343,808	105	2,963,158	0.89	▲ 380,650	312,423
単県	道路整備課	道路改良費（単独事業）	8	438,460	6	314,600			0
			9	657,800	10	666,800			16,800
		道路改良費（単独事業）＜再生改良＞	1	63,000	1	65,200			0
			1	80,000	1	80,000			10,000
		交通安全施設費（単独事業）	1	21,700	1	21,700			0
			1	40,000	1	40,000			0
		道路災害防除費（維持修繕）	3	153,659	3	133,700			0
			3	145,000	3	145,000			2,000
		舗装道補修費（維持修繕）	1	66,000	1	20,000			0
			1	170,000	1	170,000			0
		道路施設等維持費（維持修繕）	3	55,123	3	55,123			0
			4	488,500	4	488,500			0
		その他事業費（鑑定料等）	1	500	2	5,554			0
			1	5,000	1	5,000			0
		計	18	798,442	17	615,877	0.77	▲ 182,565	0
			20	1,586,300	21	1,595,300	1.01	9,000	28,800
	河川課	河川改良費（単独事業）	1	4,192	1	4,192			0
			2	50,000	1	10,000			0
		護岸等修繕費（維持修繕）	3	10,700	3	7,354			0
			4	86,810	4	86,810			1,000
		河道浚渫費（維持修繕）	2	123,943	2	66,746			0
			1	100,000	1	100,000			0
		市町土木工事受託費	0	0	0	0			0
			1	50,000	1	50,000			0
		その他事業費（鑑定料・ダム管理費等）	6	9,426	6	3,900			0
			3	33,319	3	33,319			0
		計	12	148,261	12	82,192	0.55	▲ 66,069	0
			11	320,129	10	280,129	0.88	▲ 40,000	1,000
	砂防課	砂防維持修繕費（単独事業）	1	3,519	0	0			0
			2	5,100	2	5,100			0
		通常砂防費（単独事業）	2	48,000	0	0			0
			1	40,000	1	40,000			36,800
		急傾斜維持修繕費（単独事業）	1	1,000	1	1,000			0
			2	5,600	2	5,600			0
		地すべり防止施設維持修繕費	0	0	0	0			0
			1	2,000	1	2,000			0
		その他事業費（市交付金・鑑定料・点検等）	0	0	0	0			0
			4	3,380	4	3,380			0
		計	4	52,519	1	1,000	0.02	▲ 51,519	0
			10	56,080	10	56,080	1.00	0	36,800
	都市環境整備課	街路事業費（単独事業）	1	720	1	920			0
			2	1,840	2	1,840			0
		その他事業費（鑑定料等）	2	860	2	483			0
			2	1,160	2	1,160			0
		計	3	1,580	3	1,403	0.89	▲ 177	0
			4	3,000	4	3,000	1.00	0	0
		単県合計（繰越）	37	1,000,802	33	700,472	0.70	▲ 300,330	0
		単県合計（現年）	45	1,965,509	45	1,934,509	0.98	▲ 31,000	66,600
		単県合計（繰越＋現年）	82	2,966,311	78	2,634,981	0.89	▲ 331,330	66,600
公共・単県合計		（繰越）	120	2,773,390	94	2,015,668	0.73	▲ 757,722	61,423
		（現年）	90	3,536,729	89	3,582,471	1.01	45,742	317,600
		（繰越＋現年）	210	6,310,119	183	5,598,139	0.89	▲ 711,980	379,023

※　箇所数は予算箇所付件数であり，発注件数とは異なる

（2）　令和６年度用地取得計画（概数）

費目	事業名	箇所数		予算 A 用地費 補償費 B+C	用地 B 金額 (千円)	用地 面積 (㎡)	補償 C 金額 (千円)	補償 家屋 (戸)	補償 その他 (件)	摘要
補助	道路事業	国道	6	108,000	23,000	14,400	85,000	3	2	
		県道	2	9,000	0	0	9,000	0	4	
		街路	1	104,000	10,000	350	94,000	2	0	
		小計	9	221,000	33,000	14,750	188,000	5	6	
	河川事業		3	13,000	10,000	1,000	3,000	0	5	
	砂防事業		5	37,600	28,500	61,500	9,100	0	21	
	急傾斜		2	11,000	0	1,000	11,000	0	4	
	計		19	282,600	71,500	78,250	211,100	5	36	
単独	道路事業		11	23,800	16,600	45,000	7,200	0	12	
	河川事業		3	500	30	150	470	0	3	
	砂防事業		1	36,800	0	0	36,800	0	5	
	計		15	61,100	16,630	45,150	44,470	0	20	
合計			34	343,700	88,130	123,400	255,570	5	56	

（３）　許可事務等の状況

道路河川等占使用許可・同意件数

（令和６年４月１日現在）

許可事務等の名称	令和４年度	令和５年度
道路占用許可（新規）	218	219
〃　　（継続）	322	212
道路改築承認	8	14
特殊車両通行許可	51	55
河川法許可	194	165
普通河川等の工事許可	8	14
砂防指定地内における制限行為の許可	12	33
砂防設備の占用許可	32	39
砂防指定地内における制限行為の協議同意	0	1
砂防設備の占用の協議同意	0	12
急傾斜地崩壊危険区域における制限行為の許可	0	2
地すべり防止区域内における制限行為の許可	0	1

（4） 公共土木施設の維持管理状況

ア 道路の維持管理

管内の道路は、国道及び県道併せて 48 路線、総延長約 542 ㎞である。これらの道路における安全性の確保と機能の向上を図るため、職員による定期的な道路パトロールを実施している。また、平成 16 年度からは民間に委託して管内全体を巡視パトロールし、道路施設の損傷・異常箇所応急措置、道路の美化等適切な管理のもとに、円滑な交通確保と事故防止に努めている。

イ 河川の維持管理

管内の河川は、一級河川の指定区間 59 河川、総延長約 437 ㎞である。

この維持管理については、河川法に基づき適正な治水・利水及び環境の維持に努めるとともに、公共の安全を保持するよう総合的な管理運用を行っている。

ウ 砂防等の維持管理

管内の各水系の治水機能の維持、保全を図るとともに、県民の生命及び財産の安全を確保するため、砂防法、急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律、地すべり等防止法及び土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律に基づき砂防指定地 106 箇所、急傾斜地崩壊危険区域 28 地区、地すべり防止区域 9 地区及び土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域 4,167 箇所を指定している。この各指定地区内の維持管理については、パトロール等により危険行為の取締等に努めている。

エ 広島県アダプト制度

マイロード制度とラブリバー制度を統合して、平成 20 年度からアダプト団体に活動奨励金を支給する広島アダプト活動支援事業がスタートし、住民、企業、団体等と県・市町・ＮＰＯ法人が協力して、道路・河川の管理、美化活動に取り組んでいる。

【アダプト活動認定団体】　　　　　　　　　　（令和６年４月１日現在）

区　分	認　定　数	備　考
マイロード	53	
ラブリバー	27	

発行：広島県北部建設事務所 庄原支所

〒727-0011　庄原市東本町一丁目４－1
電話（0824）72-2015（代表）